

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
第11回「共に生きる」ファンド助成：2012年度常任委員会 議事録

1 日時：2012年12月17日(月)午後4時から午後7時まで

2 場所：東京都千代田区大手町1-6-1大手町ビル地下1階B118区JPF事務局会議室

3 出席者と議長の確認

常任委員総数7名のうち、常任委員会の成立要件である3分の2以上の出席が満たされている旨の報告がなされ、本会の成立を確認した。また、議長は事務局長が務めることを確認した。

常任委員

経済界：斎藤仁

NGOユニット：橋本笙子

NGOユニット：木山啓子（欠席につき表決権委任：椎名事務局長）

代表理事：有馬利男

事務局長：椎名規之

4 第一議案：共に生きるファンド（東日本大震災被災者支援）にかかる事業計画の承認

審議の結果、全会一致で以下の通りとした。

申請団体名	常任委員会結果	
福島原発行動隊	不承認	
エコメッセ	条件付承認	条件： ・事業期間内に、物づくりのワークショップに東京から5名のスタッフが行く回数及び人数を徐々に減らす、現地の受け皿を現地の体にシフトしていくなど、事業の現地への移管のために何をしていくのかを具体的に事業計画に織り込んでください。
母と子の虹の架け橋	条件付承認	条件： ・釜石の「虹の家」事業実施のみ承認とし、大槌の「ままりば」事業は不可とします。 ・「虹の家」事業のみ助成の事業計画書および予算書を提出してください。 ・直接事業費/専門家謝金として計上している看護師時間外手当24万円の費目は「支援スタッフ人件費」に変更してください。
マザーリンク・ジャパン	条件付承認	条件： ・事業の鍵となる各仮設住宅連絡会の支援員確保の目処が付いてからの契約とします。支援員確保の外部環境が整った段階でJPF事務局に連絡をしてください。
吉里吉里国	コミット付承認	コメント ・事業実施期間中に団体が専門的なアドバイスを受け、連携をして事業を行っているのか、東北スタッフがモニタリングする
市民公益活動パートナーズ	承認	
ふよう士2100	条件付	条件： ・日本NPOセンターからの助成金と重複をしている通信費75,000円を事業予算から減額した修正予算書を提出してください。 ・地域創造基金みやぎ及び日本財団からの助成金との重複は採択結果が判明した時点でJPF事務局にご相談ください。
ほうらい	条件付	条件： ・高い測定結果がでた場合などの連絡体制など行政と密に連携してください。 ・測定結果をHPなどで対外的に公表してください。 ・「認定シール」については、独自基準で発行することにより風評被害を助長することにならないよう工夫をしてください。
おいたまサロン	保留	保留理由： ・事業のニーズおよび増築の必要性建物に関して現地調査など（社協）をしてから判断する。

書式第6号

申請団体名	常任委員会結果	
勿来まちづくりサポートセンター	条件付	条件： ・事業期間を6か月とし、予算書を6か月分に修正し提出してください。 ・本部スタッフ事務局員は1名のみ承認します。 ・本部スタッフ統括責任者は申請事業に従事する時間と団体の申請事業以外の仕事に従事する時間を按分して申請事業従事時間分のみを修正予算に計上してください。
日本せきすい基金	保留	保留理由： ・中央共募情報によると社協は名前が使われたと言っているのだから、行政との連携がとれているか現地確認したうえで決定
くらしのサポーターズ	承認	
森のライフスタイル研究所	不承認	
再生の里ヤルキタウン	承認	
みらいと	承認	
いわき自立生活センター	承認	
陸前たがだ八起プロジェクト	承認	
新潟NPO協会	承認	
オン・ザ・ロード	条件付承認	条件： ・予算を現行事業の実績に基づき修正してください。具体的には、支援スタッフ人件費単価、国内交通費（宮城～東京）単価と回数、国内交通費（車両維持費）、宿泊費、本部スタッフ人件費の単価です。尚、本部スタッフは1名のみ承認します。
いわて連携復興センター	承認	
中国促心道療術師協会	条件付承認	条件： 1) 事業計画を①無料技術講習会をある程度の人数を対象として1セット試してみる第1回トライアル期間と②第1回で実施したうえでの効果、成果や広がりを事業に反映させた第2回継続実施期間の2つに分割し、予算を各期間に必要となる支出に分割してください。 2) 上記1)を反映した事業実施計画（第1回および第2回の事業内容、体験講習会と技術講習会の対象人数）と事業計画にリンクした分割予算書を提出してください。 3) 契約額は第1回と第2回の合計となりますが、助成金送金については契約時と継続期の2回に分割とさせていただきます。
ふうとばんく東北AGAIN	承認	

以上